

活動報告（6月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村整備課

表題：「つなぐ棚田遺産」白檀の棚田で田植えを行いました

日時：令和4年6月12日（日）

場所：静岡県浜松市



白檀の棚田



田植えの様子

6月12日（日）、「つなぐ棚田遺産」に選定された「白檀（しらかし）の棚田」（浜松市北区引佐町）で、子供から田植えのベテランまで40名以上が手作業で田植えを行いました。

「白檀の棚田」では、多くの方に田植えを体験してもらい、一人一人の力（マンパワー）の凄さを実感したり、楽しんでもらうことを目的としています。そのため、棚田の管理者がゴールデンウィーク頃に竜ヶ石山に登山している人や家族連れに参加の声掛けを行い、当日は今まで以上に沢山の方が参加しました。

同じ田んぼで田植えを行うと、初対面でも自然と会話が弾みます。また、湧き出たばかりの冷たい上流の水や温泉のように温かい下流の水、足が抜けない泥など、新鮮な体験でした。

今回植えた苗は、10月後半に収穫を予定しています。
西部農林事務所では、今後も棚田保全活動を支援していきます。